公民館だより 小和田

第９１号
２０２３年３月２８日発行
茅ヶ崎市立小和田公民館
〒253-0023
茅ヶ崎市美住町６番２０号
(TEL 0467-85-8755)
(FAX 0467-85-8788)
mail:kou_kowada@city.
chigasaki.kanagawa.jp

緊急特別号！

小和田公民館で長年ご活動されてきた方々が茅ヶ崎市教育委員会より表彰されました！

詳細は２ページより→

左：大門理恵さん　　中央：塚本利さん　　右：大八木美代子さん

～目次～

令和4年度茅ヶ崎市教育委員会感謝状贈呈式レポート
復活！こわだ音楽祭！!
松浪中学校職業体験
SDGsサポート隊活動紹介

れいわ　ねんどちがさきしきょういくいいんかいかんしゃじょうぞうていしき
令和4年度茅ヶ崎市教育委員会感謝状贈呈式レポート

令和4年11月1日、茅ヶ崎市役所にて令和4年度茅ヶ崎市教育委員会感謝状贈呈式が行われました。
茅ヶ崎市の教育行政に携わり、功績を残してこられた方々へ感謝状が贈られるこの贈呈式では、40年以上にわたり小和田公民館で活動されてきた大八木美代子さん、松浪人形劇サークルさん、子どもの本を読む会さんへ長年のご功績を讃え、感謝状が贈呈されました。

大八木さんより一言

①受賞の感想
浜竹幼稚園を定年退職後、未就園児の広場「ちびっこ広場」に携わらせて頂き無我夢中で約20年が経過いたしました。そのさなか、思いもかけず、67年の幼児教育一筋の私の足跡を讃えてくださるような賞を頂けました事に心より感謝申し上げます。

②活動を振り返って
お母さんに手を引かれて元気にやって来た子ども達。ピアノをポン！と鳴らすとその反応の良さで跳んだり跳ねたり無条件でリズミカルに体を自由に動かし、朝の楽しいひと時が始まったものです。その行動を母の笑顔が追いかけ、子どもはそのお母さんの笑顔に引かれてもっともっと楽しさを増してゆく素敵な時間でした。
私も自身の歳を忘れ、現役時代にあっと言う間に舞い戻り、子ども達からたくさんのエネルギーをもらってきました。みなさん、本当にありがとう！！

③子どもたち、お母さんへのメッセージ
「子どもは叱って良い子にするのではなく、『よく気がついたね！』『○○さんにも教えてあげようね！』等と具体的に言葉がけをたくさんし、まず、認めてあげることが大切です。すると自信いっぱいの本当のよい子になって行くものです。」と、子育ては「ほめて育てる」と言うことを一貫して、精神科医の佐々木正美先生から教わり、多くのお母さんにお伝えして来ました。

“お母さん方、今しかない貴重なこの子育てを、
どうか楽しんでいただきたいと思います。”

授賞式当日の様子

感謝状を受け取る大八木さん

感謝状を受け取る松浪人形劇サークル代表の塚本さん

塚本さんより一言

この度、茅ヶ崎市教育委員会より感謝状を戴き大変光栄に思っております。これも、公民館の存在のおかげだと心から感謝しております。松浪人形劇サークルは、子ども達の情操教育の一助を目的にPTAの活動の中でサークルが出来、今年で49年です。

人形製作に工夫をこらし、演出はにぎやかに議論し、セリフを暗記、一つの作品が出来上がります。公演では、子ども達の満足な笑顔、応援のような叫び声に自分達の緊張もほぐれ、達成感と反省、心踊る楽しく充実した時間です。今日までよく続いたと誇らしく、また、新たな挑戦の意欲を燃やし、当初の目的が達せられるよう、それぞれ年齢を重ねましたが、努力していきます。

松浪人形劇サークル
代表 塚本 利さん

大門さんより一言

子どもの本を読む会は、1979年に絵本作家　代田昇氏の講演会で絵本の素晴らしさを知り、もっと学びたいという思いの下に発足しました。その翌年に開館した小和田公民館と共に、40年以上活動を続けています。

会の願いは“すべての子どもに読書の喜びを”。公民館の“子どもの広場”や学校等での絵本の読み聞かせのほか、年に一度の公民館まつりでは大型絵本やパネルシアター、時には人形を使用する等、様々な形で子どもたちに本の楽しさを届けています。活動を通して一人でも多くの子どもが本を読む喜びに目覚め、心に蒔かれた種をしっかりと芽吹かせ、根を張って生きていってくれますようにと願うばかりです。

今回の受賞は会の先輩方、小和田公民館の方々、これまで多くの方々に支えてきていただいたおかげです。昨今の事情で会の活動が止まっていた時期もありましたが、仲間と一緒に活動を続けられる幸せにも感謝しています。いま、世の中や子どもたちを取り巻く環境がどんどん変化していますが、私たちはこれからも変わらずに子どもたちに読書の喜びを届け続けていきたいと願っています。

子どもの本を読む会
代表 大門 理恵さん

**長年に渡るご活動、
ありがとうございました！
お三方、サークルさんのますます
のご活躍をお祈りしております！**

感謝状を受け取る子どもの本を読む会
代表の大門さん

復活! こわだ音楽祭!!

令和4年11月26日(土)・27日(日)に第34回こわだ音楽祭が開催されました。
20団体が参加し、日頃の練習の成果をメロディーに乗せ、会場に届けていただきました。
ゲストには小板橋博司さんにお越しいただき、素敵な歌声を会場に響かせていただきました。

第34回音楽祭スタッフ会
代表 佐藤 岑生 さん

第34回音楽祭スタッフ会

佐藤代表よりコメント

第34回「こわだ音楽祭」の再開におめでとうの言葉をお届けします。
長年出演されてきたサークルの皆さんが参加されず心が痛みましたが、一方で新しく参加されたメンバーも誕生しています。共に次回の「こわだ音楽祭」での再会を願っています。
今回ご出演頂いた皆さんが、日頃から練習を重ね、今回の舞台を迎えられた事を心からお喜び申し上げます。
また、換気や消毒、入場制限等新型コロナウイルス等の対応も手際よく、安心して鑑賞できたと思います。
当日の司会進行、会場案内等には、SDGsサポート隊の皆さんにも参加いただき、スタッフの協力体制もバッチリでした。公民館職員の皆さんにも、当日の入場整理や、ポスター・プログラム作成等、多方面からサポートいただきました。
次回は制限なしでの「こわだ音楽祭」の開催を楽しみにしています。

小板橋博司 さん

第34回こわだ音楽祭の装飾

今年度は公民館に職場体験に来てくれた松浪中学校の生徒さん3名が音楽祭装飾担当スタッフと一緒に、すてきな装飾をしてくれました！ありがとうございました！

公民館のお仕事も体験!
お疲れ様でした!

小和田公民館SDGsサポート隊活動報告

SDGsサポート隊の活躍！

今年度より、公民館お掃除隊は公民館SDGsサポート隊に名前が変わり、10月より月1回の活動がスタート！11月は音楽祭スタッフ体験をし、大人のスタッフに交じり、大活躍を見せてくれました！今後の活躍に乞うご期待ください！

照明体験！

司会体験！

受付体験！